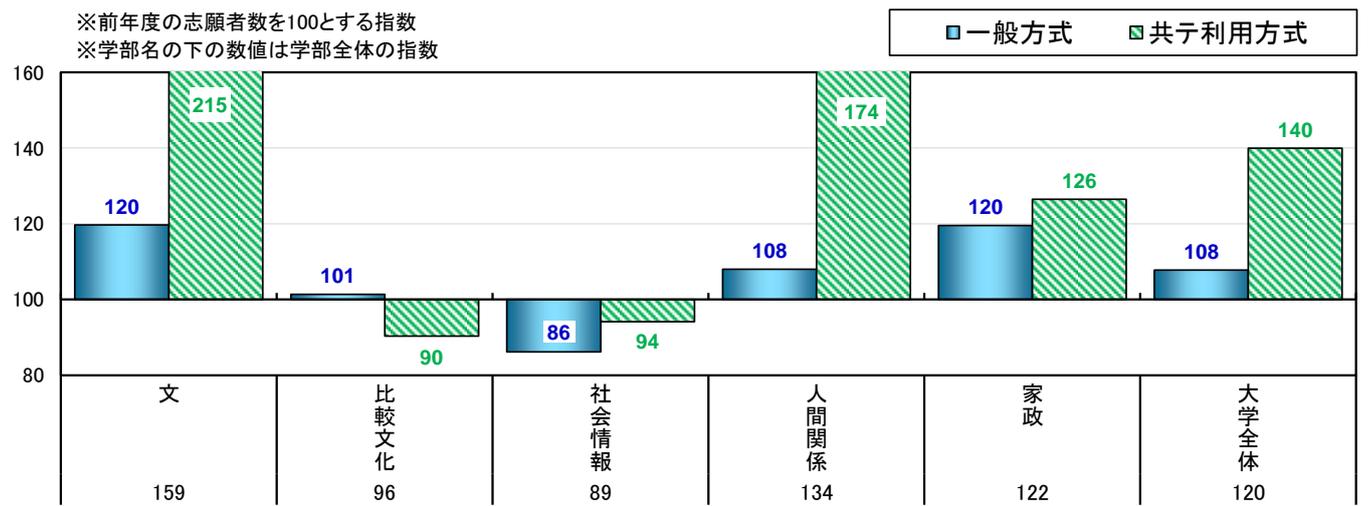


大妻女子大：大学全体では3年ぶりに大幅増加、共テは受験後に出願可能が影響 一般：+205人 共テ：+671人



**主な入試変更点** 選抜方法：全学部<一般・A方式><共テ・B方式>…調査書を点数化  
 ※「調査書の「全体の学習成績の状況」を点数化」  
 <共テ・B方式I期><共テ・B方式II期>  
 …英語外部試験利用を導入 利用方法：得点換算 ※高得点の方を英語の得点として判定  
 入試科目：社会情報(社会情報/社会生活情報学)  
 …<一般・A方式I期(2/2)>外+(国 or 歴)→外+(国 or 歴 or 数)  
 <共テ・B方式I期><共テ・B方式II期>国+外+(歴 or 理・理基2)→国+外+調+(歴 or 数 or 理・理基2)

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、876人(120)の大幅増加で3年ぶりに増加。学部別では、文(159)、人間関係(134)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加。家政(122)は2年連続減少の反動で大幅増加。一方で、社会情報(89)は3年連続大幅減少。方式別では、一般方式は205人(108)の増加で3年ぶりに増加。2月入試の<A方式I期>(112)は増加、3月入試の<A方式II期>(78)は3年連続大幅減少と対照的。共通テスト利用方式は671人(140)の大幅増加で3年ぶりに増加。2月入試の<B方式I期>(139)は大幅増加、3月入試の<B方式II期>(156)も大幅増加。いずれも、共通テスト受験後に出願可能なので、合格目標ライン予想をもとにした追加出願の増加も影響。

**<一般方式>**  
 ○文(120)は、前年度大幅減少の反動による大幅増加で3年ぶりに増加。学科別では、(英語英文)(143)は前年度半減以下の反動で大幅増加。(コミュニケーション文化)(125)は3年連続減少の反動で大幅増加。一方で、(日本文)(91)は前年度半減以下に引き続き減少で3年連続減少。方式別では、2月入試の<A方式I期>(124)は大幅増加、3月入試の<A方式II期>(88)は減少と対照的。  
 ○比較文化(101)は、2年連続減少の反動はなく2人の微増で、志願者数は2年連続で150人を下回った。方式別では、2月入試の<A方式I期>(121)は大幅増加、3月入試の<A方式II期>(53)はほぼ半減と対照的。  
 ○社会情報(86)は、2年連続大幅減少に引き続き減少。学科・専攻別では、3学科・専攻全てで減少。(社会情報/環境情報学)(76)、(社会情報/社会生活情報学)(83)はいずれも3年連続大幅減少。(社会情報/情報デザイン)(98)は微減だが3年連続減少。方式別では、2月入試の<A方式I期>(90)は減少、3月入試の<A方式II期>(64)は大幅減少。  
 ○人間関係(108)は、3年連続減少の反動で増加に転じたが、志願者数は400人を下回った。学科・専攻別では、(人間関係/社会学)(119)は3年連続減少の反動で大幅増加、(人間関係/社会・臨床心理学)(115)は前年度大幅減少の反動で大幅増加、前年度の反動による増減が継続。一方で、(人間福祉)(81)は3年連続大幅減少。方式別では、2月入試の<A方式I期>(112)は増加、3月入試の<A方式II期>(83)は大幅減少と対照的。  
 ○家政(120)は、3年連続減少の反動で大幅増加。6学科・専攻中4学科・専攻が増加。特に、(被服)(145)は大幅増加で6年ぶりに増加。(ライフデザイン)(129)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。(食物/管理栄養士)(124)は大幅増加で7年ぶりに増加に転じたのが目立った。方式別では、2月入試の<A方式I期>(121)は大幅増加、3月入試の<A方式II期>(104)はやや増加。

**<共通テスト利用方式>**  
 ○文(215)は、2年連続大幅減少の反動で倍以上。学科別では、3学科全て増加。(英語英文)(310)は2年連続大幅減少の反動で3倍以上。(コミュニケーション文化)(238)は前年度大幅減少の反動で倍以上。(日本文)(133)は2年連続減少の反動で大幅増加。  
 ○比較文化(90)は、前年度大幅増加の反動で減少。方式別では、2月入試の<B方式I期>(87)は減少、3月入試の<B方式II期>(183)は激増と対照的。  
 ○社会情報(94)は、やや減少で3年連続減少、志願者数は400人を下回った。学科・専攻別では、3学科・専攻全てで減少。特に、(社会情報/環境情報学)(90)は2年連続大幅減少の反動はなく減少。  
 ○人間関係(174)は、2年連続大幅減少の反動で激増。学科・専攻別では、3学科・専攻全てで増加。(人間関係/社会学)(240)は倍以上。(人間福祉)(159)、(人間関係/社会・臨床心理学)(141)はいずれも2年連続大幅減少の反動で大幅増加。  
 ○家政(126)は、2年連続減少の反動で大幅増加。6学科・専攻中5学科・専攻が大幅増加。特に(ライフデザイン)(155)は2年連続減少の反動で50%以上の大幅増加。(食物/管理栄養士)(142)は2年連続大幅増加。